

## 蛍光灯ガーデンライト

# 取扱説明書

品番 TNTCG7SBL

NU02-20 AS



- ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧の上、正しくご使用ください。
- 器具の取付工事は、必ず工事店・電器店(有資格者)に依頼してください。  
一般の方の電気工事は、法律で禁止されています。
- ご使用後廃棄される場合は、清掃回収者への安全面に十分配慮して処理してください。
- 工事店様・電器店様へ…工事終了後、この取扱説明書はお客様に必ずお渡しください。

保存用

### ■取付前に必ず確認してください

#### ⚠ 警告

- 異常な振動や衝撃、腐食性ガスや可燃性ガス、粉じんの影響の受ける場所では使用できません。  
→火災・感電・落下・錆びの原因になります。
- サウナ風呂等の高温場所では使用できません。  
→火災・焼損・やけどの原因になります。
- 指定のランプ以外は使用しないでください。  
→焼損・過熱・変色の原因になります。
- 器具やランプを布や紙等でおおって使用しないでください。  
→火災・焼損・過熱・故障・変形の原因になります。
- 器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。  
→感電・落下・焼損・過熱・変色の原因になります。
- ランプ外管が割れた場合は絶対に点灯しないでください。  
→感電の原因になります。
- 電源の接続は取扱説明書に従って確実に行なってください。  
→接続が不完全な場合、故障の原因になります。
- 器具の取付けは器具重量に耐える場所に取扱説明書に従って確実に行なってください。  
→取付けに不備があると落下・けがの原因になります。
- アース端子(線)が付いている器具は必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行なってください。  
→接地工事が不完全な場合、感電・絶縁不良の原因になります。

#### ⚠ 注意

- 白熱灯用調光器(コントローラ)は使用できません。  
→器具や調光器の焼損・過熱・故障の原因になります。
- 寒暖の差の激しい場所では使用しないでください。  
→感電・絶縁不良・ランプ破損・器具内部の結露の原因になります。
- 点灯中及び消灯直後は器具やランプが高温になっていますので素手で触らないでください。  
→やけどの原因になります。
- 器具の定格電圧と電源電圧を必ず確認してください。  
→間違って器具に過電圧を加えた場合、ランプや安定器等の短寿命及び火災・過熱の原因になります。
- 器具に注意シールが貼り付けられている場合はその指示に従ってください。  
→守っていただかないと火災・感電・落下・けが・故障の原因になります。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。  
→器具と音響製品を離してご使用ください。
- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。  
→器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- スイッチの取付工事は電源側を切るように結線してください。  
→逆にしますと感電・事故の原因になります。
- ケーブル線は人の通る場所では露出しないように処理してください。  
→ケーブル線を引っ掛け、絶縁不良・けが・ケーブル線の損傷の原因になります。

#### この取扱説明書のマークについて SAFETY INFORMATION

**警告** 説明書中の「警告」は人身事故の原因になる危険を示します。

**WARNING** A WARNING IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN CAUSE INJURY OR DEATH.

**注意** 説明書中の「注意」は器具破損の原因になる危険を示します。

**CAUTION** A CAUTION IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN DAMAGE EQUIPMENT.



このマークのついている説明文  
は必ず守ってください。  
KEEP THE NOTICE WITH THIS  
MARK.



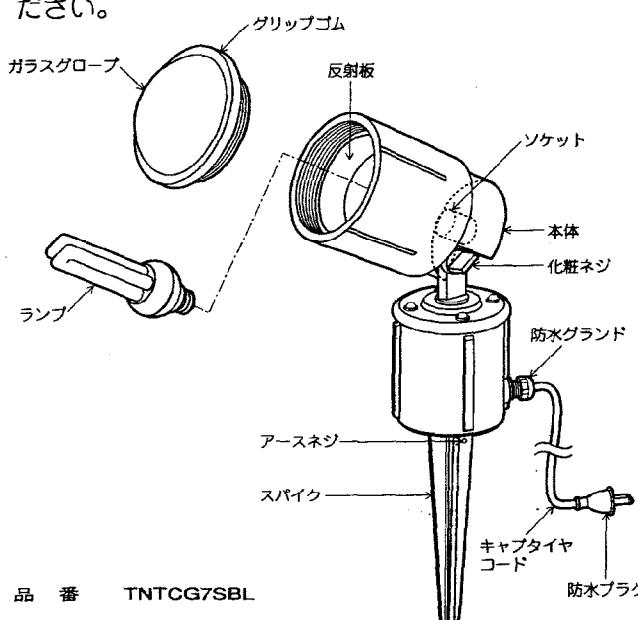
このマークのついている説明文  
は特に注意してください。  
BE CAREFUL THE NOTICE WITH  
THIS MARK.

裏面も必ずお読みください。

このたびはコイズミ照明器具をお買上いただきましてまことにありがとうございます。

■各部の名称 (この図は一部抽象化した共通部品図です。)

△部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



品番 TNTCG7SBL

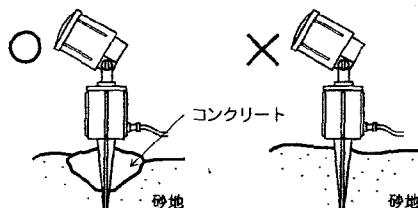
■取付けの際に特に守ってください

△電気工事

○素人工作は危険です。工事店・電器店へ依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

△スパイクの取付け

砂地などの土質の軟らかい場所に設置する場合はコンクリートなどでスパイクの差込部を固定してください。



■取付順序と操作方法

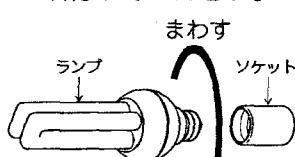
○ぬれた手では絶対に行なわないでください。感電・故障の原因になります。

△必ず取付順序にしたがって取付けてください。取付けに不備があると、落下・けが・過熱の原因になります。

① ガラスグローブを灯具からはずしてください。

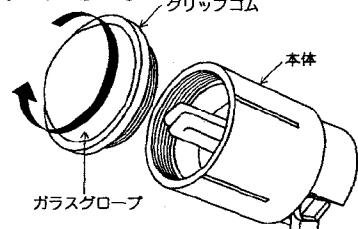


② 器具の指定ランプを確認し、ソケットに取付けてください。

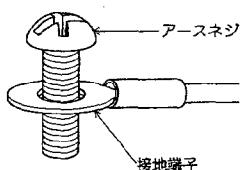


△ランプの取付けは丁寧に、確実に行ってください。  
破損・落下的原因になります。

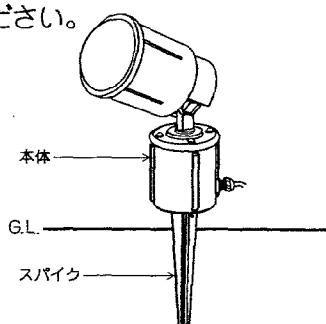
③ ガラスグローブを本体にねじ込み固定してください。その際、グリップゴムを持って確実に締め付けてください。



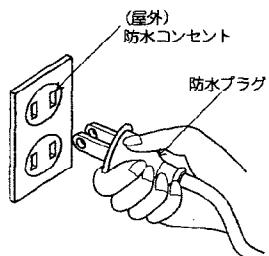
④ 必ずアースネジに接地端子を使って第三種接地工事を施してください。



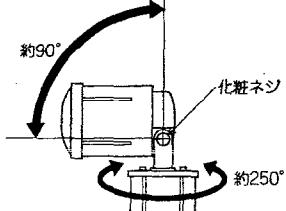
⑤ スパイクを表示位置まで差し込んでください。



⑥ コンセントにプラグを差し込んでください。



⑦ 本体の角度を決めて化粧ネジで確実に固定してください。  
※締め込みが固い場合は、工具等で固定してください。



⑧ 電源を入れて、  
点灯を確かめてください。



△点灯状態がおかしいときはすぐに工事店・電器店に連絡してください。  
素人工作は危険です。

取扱説明書をよくご覧の上、正しくご使用ください。また、不明な点は必ずお問い合わせください。

### ■器具のお手入れ

- ぬれた手では絶対に行なわないでください。感電・故障の原因になります。
- △必ず電源を切ってから行なってください。感電・やけどの原因になります。
- △点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため危険です。しばらくしてから行なってください。
- △安全に使用していただくために、約6ヶ月ごとに清掃・点検を行なってください。

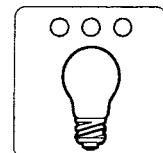


やけどの  
おそれあり

点灯中や  
消灯直後の  
ランプに  
さわるな

- (1) ランプの交換方法
- ① 電源を切ってから行なってください。
  - ② ガラスグローブを ■取付順序の ① を参考に取外してください。
  - ③ ■取付順序の ② を参考に指定のランプと交換してください。  
(指定ランプは器具に表示してあるランプシールをご確認ください。)
  - ④ ガラスグローブを ■取付順序の ③ を参考に取付けてください。

ランプシール参考例



- (2) ガラスグローブのお掃除
- ① 電源を切ってから行なってください。
  - ② ガラスグローブを ■取付順序の ① を参考に取外してください。
  - ③ 乾いた柔らかい布等でガラスグローブの汚れを拭き取ってください。
  - ④ ガラスグローブを ■取付順序の ③ を参考に取付けてください。

商品のお問い合わせ、修理・アフターサービスのご相談は、器具本体に貼り付けています器具銘板で品番をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、工事店もしくはもよりの営業所、サービスセンターにご連絡ください。

◆商品のお問い合わせは……… ◆修理・アフターサービスのお問い合わせは………

●北海道地区 札幌営業所	☎011(813)4363	北海道サービスセンター	☎011(813)4297	〒003	札幌市白石区中央1条2丁目1-34
●東北地区 仙台営業所	☎022(236)7081	東北サービスセンター	☎022(236)4272	〒983	仙台市若林区御町東1丁目1-60
●関東地区 東京支社	☎03(5687)0081	関東サービスセンター	☎0489(28)4381	〒340	草加市谷塚上町字島田756
●中部地区 名古屋営業所	☎052(932)4521	神奈川サービスセンター	☎0463(95)8008	〒259-11	伊勢原市高森6-1[日本ロジテム(株)内]
●北陸地区 金沢営業所	☎0762(49)3235	中部サービスセンター	☎0568(75)5931	〒485	小牧市三ツ淵950[(株)メイコン内]
●近畿地区 東大阪営業所	☎0729(88)1198	北陸サービスセンター	☎0762(49)3205	〒921	金沢市保古町二146
●中国地区 広島営業所	☎082(249)7052	関西サービスセンター	☎0729(85)5521	〒579	東大阪市宝町12-5
●四国地区 高松営業所	☎0878(66)1112	岡山サービスセンター	☎086(298)3496	〒701-02	岡山市曾根657-1
●九州地区 福岡営業所	☎092(522)2311	広島サービスセンター	☎082(249)1018	〒730	広島市中区光南4丁目12-7
		九州サービスセンター	☎092(622)4010	〒813	福岡市東区多の津4丁目3-22

製造元 小泉産業株式会社  
照明事業部 TEL 06(262)0861

お客様相談室 東京 TEL 03(5687)0144 〒101 東京都千代田区神田佐久間町3-12  
大阪 TEL 06(262)0993 〒541 大阪市中央区篠塚町3-3-7

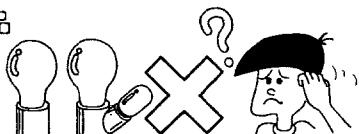
平成9年現在（所在地、電話番号などについては変更があるので、その節はご容赦願います。）

△ この取扱説明書はいつでもご覧いただけるように大切に保存してください。  
ご使用にあたってのご注意(一部仕様の異なる器具があります。) 53

## 保存用

◆品番・製造年月は器具銘板に記載されています。光源(ランプ・電球)の種類は器具の光源シールをご確認ください。交換用の光源は器具の指定のものを必ずご使用ください。

○器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。



感電・落・焼損・過熱・変色の原因になります。

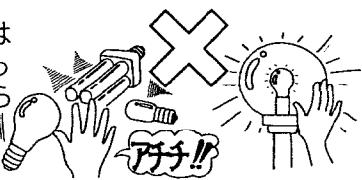
○器具や光源を布や紙等でおおわないでください。

火災・焼損・過熱・故障・変形の原因になります。

○器具のすきまや放熱穴等に金属類を差し込まないでください。

感電・故障の原因になります。

○点灯中および消灯直後は器具や光源が高温になっていますので素手で触らないでください。



やけどの原因になります。しばらくしてから取り扱ってください。

○器具の下にストーブ等の高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。

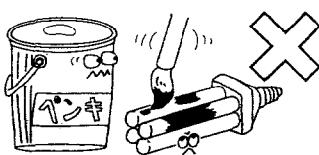
火災・焼損・過熱・故障・変形の原因になります。

○シンナーやベンジン等の揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。



変質・故障の原因になります。

○器具や光源に着色等をしないでください。



焼損・過熱・故障の原因になります。

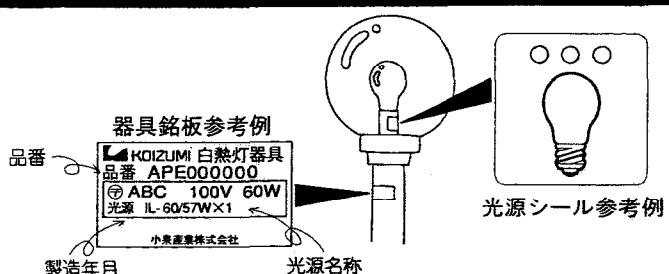
○器具をまるごと水洗いしないでください。

感電・焼損・故障の原因になります。

△お手入れや光源交換の時は必ず電源を切ってから行なってください。



通電のまま行なつと、感電の原因になります。



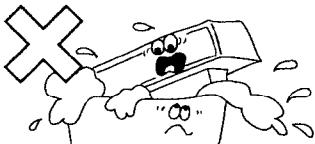
△器具から煙が出たり、変な臭いがしたときは、速やかに電源を切ってください。

放置しますと火災・落・けの原因になります。  
工事店・電器店にご相談ください。

△光源交換の際は、必ず器具表示および取扱説明書の指定の種類・ワット数の光源をご使用ください。

間違った場合、火災・やけど・故障・変形・変色の原因になります。

△器具の汚れは乾いた柔らかい布、または中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。



感電・焼損・故障の原因になります。

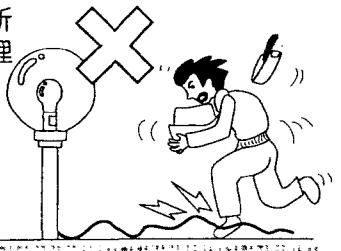
△点検・清掃時には、接合部にゆるみおよび器具や光源に損傷等がないかを確認してください。

異常がありましたら、購入店にご相談ください。

△光源の端部が黒ずんだり暗く感じたら、お早めに光源交換を行なってください。

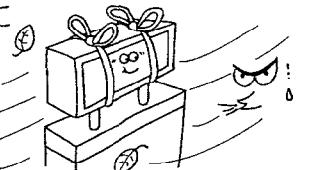
照度のことを考慮しますと、経済的であるといえます。

△ケーブル線は人の通る場所では露出しないように処理してください。



ケーブル線を引づ掛け、絶縁不良・けが・ケーブル線の損傷の原因になります。

△台風や強風の場合、事前に器具の点検・補強をしてください。



倒壊・落・けが・破壊の原因になります。

△光源が点滅を繰り返す等、正常に点灯しない場合は、直ちに電源を切り光源を交換してください。

放置しますと、焼損・過熱・故障の原因になります。